

第26回健康・医療戦略参与会合

第3期健康・医療戦略 グローバル・ヘルスにおける日本のリーダーシップ°

2025年7月2日

国際医療福祉大学大学院 副学長

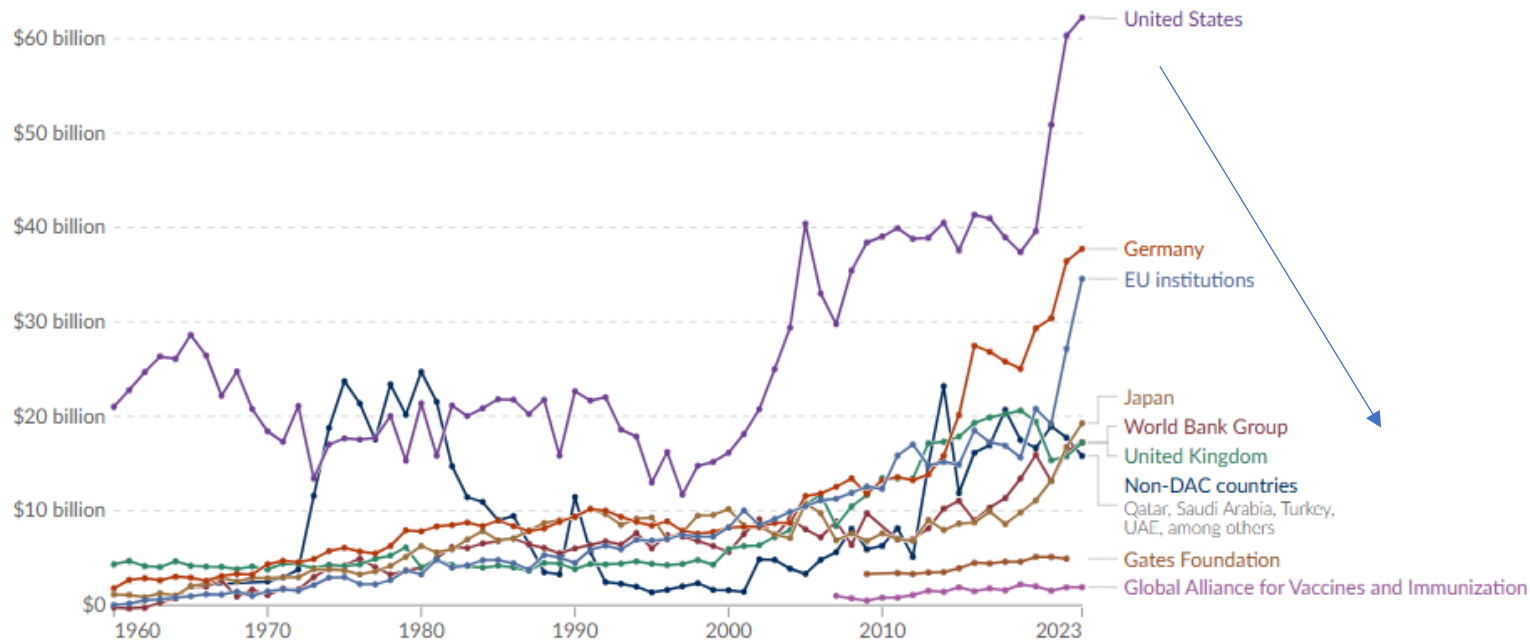
山本 尚子

1. Global Healthの転換点 ①：ODA予算の削減、WHOの組織縮小、国連機関の統廃合

Foreign aid given

Net official development assistance (ODA) from governments and multilateral organizations, grants from civil society organizations. This data is expressed in US dollars and adjusted for inflation.

Table Map Chart



Play time-lapse 1960 2023

Data source: OECD (2025) - [Learn more about this data](#)

Note: This data is expressed in constant 2022 US\$. From 2018, the official reporting method switched from net to grant-equivalent amounts.

OurWorldinData.org/foreign-aid | CC BY

Our World in Data

コロナ対策によるヘルス分野へのODA増大



ポスト・コロナでも2023年はウクライナや難民関連でODA増加



2024年～主要ドナー国のODA削減

- ・ 米国はバイ・マルチの予算大幅カット/WHOからの離脱
- ・ UKは2027年まで対GNI比 0.7%⇒0.5%⇒0.3%へ
- ・ 仏は2025年は前年の34%減
- ・ 独は2025年は2023年の半額以下
- ・ 蘭は対GNI比で2023年 0.66%⇒2027年0.47%（見込み）
- ・ スウェーデンは対GNI比 2023年0.94%⇒2027年0.7%以下へ。

1. Global Healthの転換点 ②：国際社会における日本のリーダーシップ

トップライダーによる国際社会に対する日本の立場の表明

- ・「多国間主義」の堅持：プラットフォームの提供（TICAD, UHCフォーラムの主催）
- ・「国際秩序の維持や共通課題の解決のための制度やルール」の重視
- ・ODA水準の維持
- ・経済発展・人々の幸福の基盤となるヘルス分野への優先的投資（UHCの推進・UHCナレッジハブ）
- ・感染症危機の予防、健康増進、人間の尊厳の基盤となる「栄養」、「WASH」の重視
- ・新グローバル・ヘルス・アーキテクチャー構築（WHO・国連機関等の改革）への積極関与
- ・地球規模課題・プラネタリーヘルスへの取り組み推進

DAC Donor Countries' Spending on Global Health

US\$ millions, total ODA disbursements to the health sector (incl. bilateral and multilateral funding)

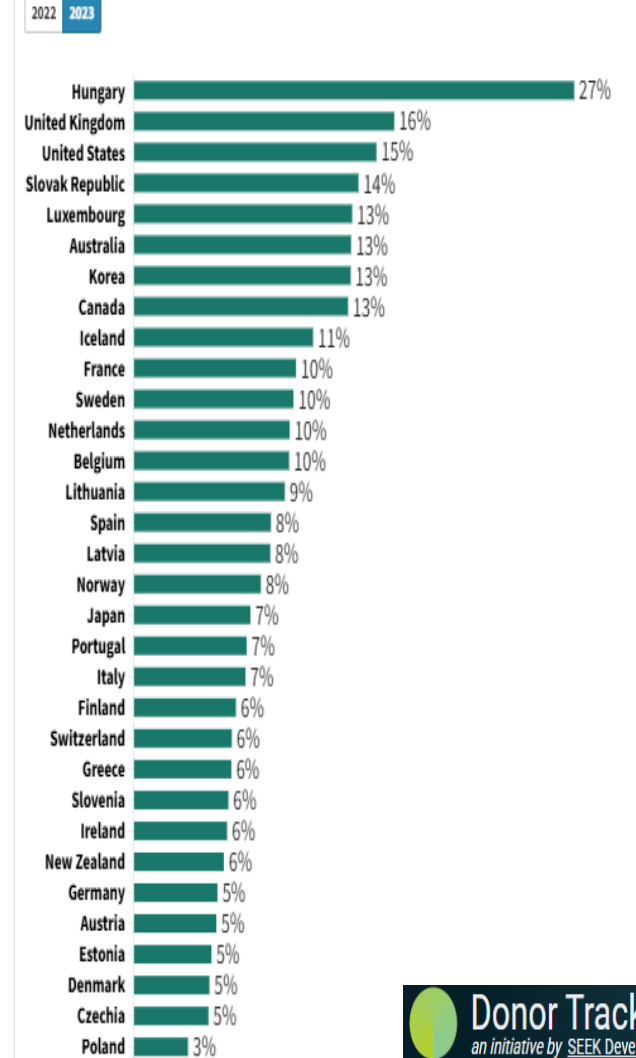


Sources: OECD CRS, imputed multilateral contributions to the health sector based on DAC Secretariat methodology by the ONE Campaign. In prices of the latest year for which data is available.

DONOR TRACKER

DAC Donor Countries' Prioritization of Global Health

ODA disbursements to the global health sector as % total ODA



Sources: OECD CRS, imputed multilateral contributions to the health sector based on DAC Secretariat methodology by the ONE Campaign.

DONOR TRACKER

2. 健康長寿社会の形成に資する製品・サービス・システムの創設と国際展開

大学と民間の協働による低・中所得国における日本の医療技術の国際展開

- ・ 低・中所得国における日本式医療への期待
- ・ 経済発展・支払い能力の向上
- ・ **Domestic Resources** によるUHC達成に向けた動き



- ・ 診断・治療の技術教育と日本製医療機器・医薬品のパッケージによる国際展開
- ・ 将来の低・中所得国における医療政策・整備を担うリーダーの育成（日本の医学部等における教育：ERIA事業他）

高齢社会へ対応するイノベーション

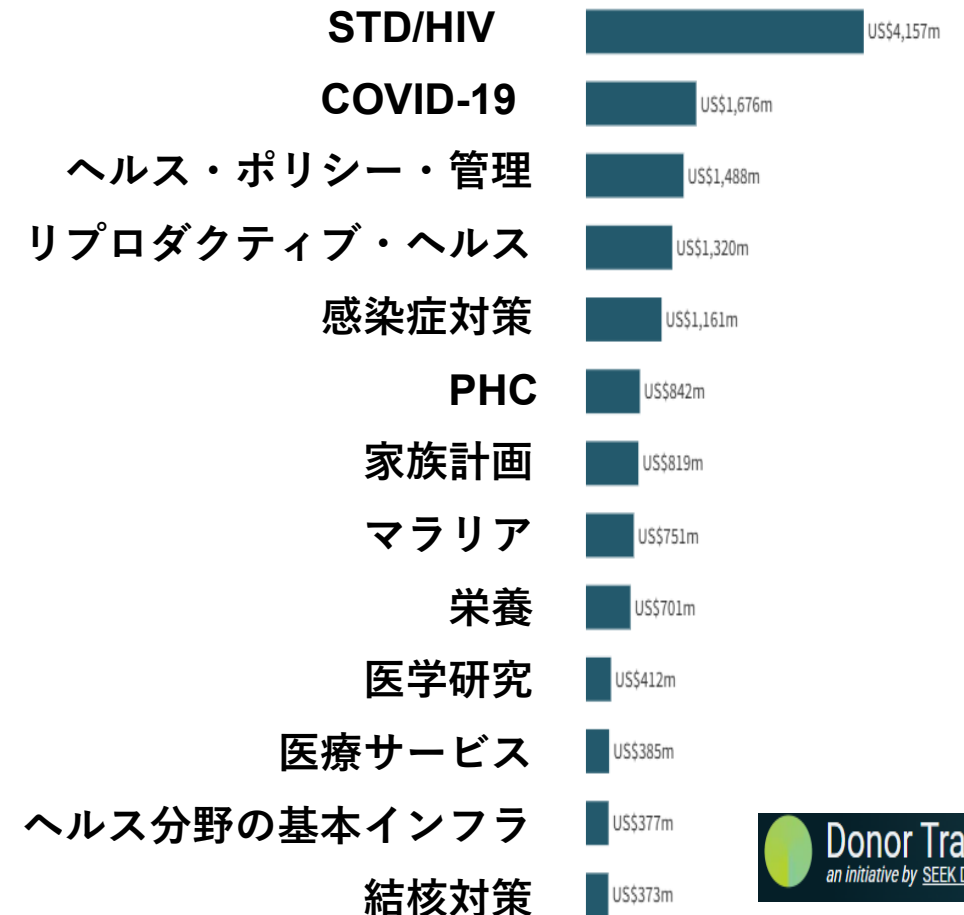
- ・ 介護・ケアの技術と制度（リハビリの技術、介護制度、BMI, 介護ロボット）
- ・ 住まい、交通、生涯学習、労働環境等の社会・地域デザイン
- ・ アジアの文化を尊重した食・栄養、NCDs予防・管理

プラネタリーヘルスのアプローチ

- ・ 医療分野のGHG排出抑制技術の開発と国際展開（エネルギー効率の改善、医療DX、製造。調達プロセスの改善）

DAC Donor Countries' Global Health Spending by Sub-Sector
US\$ millions, bilateral ODA by purpose code

2023 2022 2021 2020 2019



3. 健康・医療を支える国内外の人材の育成・確保

1. 就職氷河期における国際機関の邦人職員への支援

(JIHSグローバルヘルス人材戦略センター、他)

- ・ グローバル・ヘルス分野の国際機関の求人公募の減少、既存のポスト削減・現職員の雇用調整



- ・ 現職員の雇用継続支援、帰国時の受け皿作り
- ・ 将来の雇用回復を見据えた人材育成

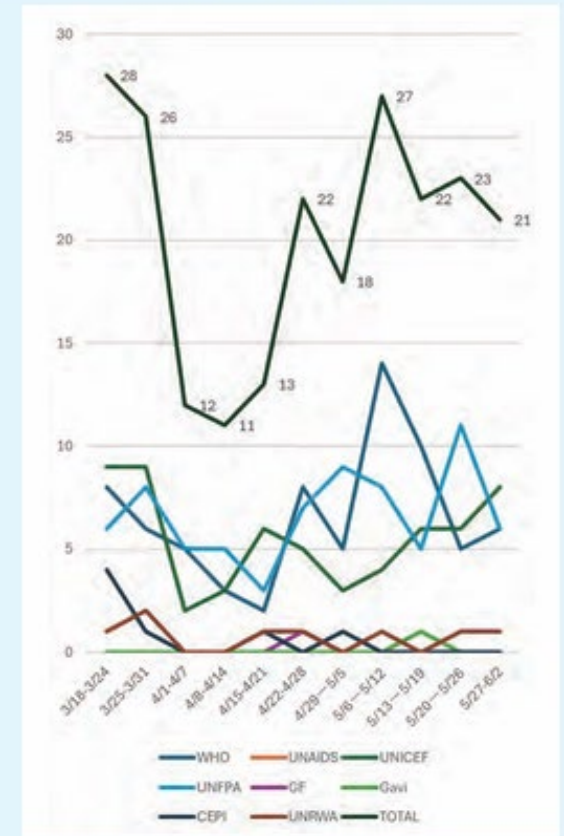
2. 保健・医療・福祉の仕事の魅力化・国際化

- ・ 介護、リハビリ、看護職を志す者の減少、医療分野以外への就職、調理や清掃、医療事務等のサービスを支える人材の不足



- ・ 処遇の改善（保険診療・介護の枠：パイの拡大の可能性）
- ・ 外国人労働者の導入・中長期的キャリア・パス

主要 8 保健関係国際機関の毎週新規公募数推移
(2025/3/18 以降)



[JIHSグローバルヘルス人材戦略センター資料]



**INTERNATIONAL
UNIVERSITY OF
HEALTH AND WELFARE**

Thank you

